

「長時間学習能力」を身に付けよう

—長い時間勉強し続けることができるのは、大事な能力—

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：「長時間学習能力」とは、何ですか。

A：(林明夫：以下省略) 文字通り、「長い時間学習をする能力」です。長い時間勉強をし続けることができるのは大事な能力であると、私は考えます。

Q：具体的にはどのようなことですか。

A：「長時間学習能力」には、2つあります。1つは、授業や演習や実験など、学校や学習塾をはじめとする教育機関で、先生や仲間とともに長時間授業を聴いたり、演習や実験に参加したりすることのできる能力です。

夏期講習の「お盆特訓」で、朝から夕方までの長時間真剣に授業を受け続けることができることなどは、立派な「長時間学習能力」です。先生の指導のもとに、1つのテーマで長時間冷静な態度で議論をし続けることができるのも「長時間学習能力」。さらに、朝から晩まで1つのテーマのもとに、おしゃべりや携帯電話の使用なしで「実験」をし続けることができることも、「長時間学習能力」と言えます。

Q：もう1つの「長時間学習能力」は、何ですか。

A：家庭や図書館、開倫塾の自習室などで、「一人で長時間真剣に学習する能力」です。

Q：「長時間学習能力」は、なぜ必要なのですか。

A：一度読んだり聴いたりするだけで、誰にでもすぐにわかり、少し復習すればわかったことが簡単に身に付くことは、ほとんどありません。小学校1年生から高校3年生までの教育内容には、人類の文化の結晶とも言うべき学問が凝縮され、そのエキスが簡単な形で示されているからです。

学ぶべき内容を、「うんなるほど」と「腑(ふ)に落ちる」、つまり「理解」するには時間がかかります。また、一度「うんなるほど」と「理解」した内容を正確に身に付ける、「定着」させるためにも、膨大(ぼうだい)な時間がかかります。さらに、「理解」、「定着」した内容を活用して、志望校の合格点を取り、実際の生活で使えるまでにする、つまり「応用」するためにもより多くの時間がかかります。この長い時間の学習に耐えられる「長時間学習能力」を抜きにして、学習の効果、つまり教育成果は生まれないと私は考えます。

Q : では、どのようにして「長時間学習能力」を身に付けたらよいのですか。

A : まずは、「学校の授業」を先生の目を見ながら毎時間真剣に受ける訓練をすることです。1時間の授業が終わるとヘトヘトになるくらい真剣に学校の授業を受けること。

次に、学校の授業の復習を徹底的に行うことです。その日に教わったことはその日のうちにすべて「定着」させてしまうこと。「定着のための3つの作業」、つまり①「音読」②「書き取り」③「問題練習」をその日のうちに終了させてしまうこと。これに加えて、次の日の予習をすること。教科書や副教材をていねいに読み、よくわからない語句は辞書で調べること。やさしい問題は予め解いてみる。「わからないことをはっきりさせて授業に臨むこと」が、「予習」の本当の意味。予習をして何がわからないかを明確にし、わからないことを赤のボールペンで予めノートに書いておくこと。予習は、問題意識をもって授業に臨むために行うのです。

長い時間かけて学校の授業の「復習」と「予習」をすることで、授業に対する真剣さが増します。短い時間ではできません。

このように、私がお勧めする「長時間学習能力」を身に付ける方法の第1は、「学校の授業の活用」です。学校の授業を真剣に受けることと、学校の授業の「復習」と「予習」をその日のうちに長時間かけて行うことです。(順序を間違えないでくださいね。「復習」が先ですよ。まずは十分に「復習」して、その日に学習したことを完全に身に付ける。その後、わからないことをはっきりさせてから授業に臨むために「予習」をする。この順序を守ってください。)

Q : 「長時間学習能力」は、どんなときに役に立つのですか。

A : 皆様もお気づきとは思いますが、1番役に立つのは、何と言っても「試験」対策のときですね。定期試験や実力試験はもちろんのこと、実用英語検定などの資格試験、及(およ)びどんな試験においてもよい成績を取るには、1日、2日の付け焼き刃(つけやきば)の勉強では足りません。最低でも1か月くらい前から、できれば2~3か月前からの長時間学習が必要です。大学入試には、2000時間もの時間が必要と言われていています。ただ、幸いなのは、「理解」「定着」「応用」という「学習の3段階理論」を十分に身に付けた上で「長時間学習能力」を身に付ければ、世の中のどんな難しい試験にも合格する可能性が限りなく高まるということです。

Q : 「長時間学習能力」は、仕事にも役に立つのですか。

A : お客様のもつ問題の解決を求めてコツコツと創意工夫を積み重ねることが、世の中の大半の「仕事」です。ですから、「長時間学習能力」こそが、最大の身に付けるべき「仕事能力」と私は確信します。

頑張ってください。努力は必ず報われます。